

4月号

2026.4.15

水高図書館だより

怒濤

水高蔵書検索
カーリル



進級 入学おめでとうございます

今年度、水高図書館だより怒濤は図書館や図書広報委員会の情報を発信していきます。classroom図書館を活用してください。

2026年本屋大賞発表

2024年12月～2025年11月の1年間に出版された日本人作家の小説の中で、書店員が読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品が選ばれます。



『イン・ザ・メガチャーチ』

朝井リョウ 日本経済新聞出版



沈みゆく列島で、“限界”は沸騰する——。あるアイドルグループの運営に参画することになった男。内向的で繊細な気質ゆえ積み重なる心労を癒やしたい大学生。仲間と楽しく舞台俳優を応援していたが、とある報道で状況が一変する女。ファンダム経済を仕掛ける側、のめり込む側、かつてのめり込んでいた側——世代も立場も異なる3つの視点から、人の心を動かす“物語”の功罪を炙り出す。「神がないこの国で人を操るには、“物語”を使うのが一番いいんですよ」

- | | | |
|----------------|-------|----------|
| 2 熟柿 | 佐藤正午 | KADOKAWA |
| 3 PRIZE | 村山由香 | 文藝春秋 |
| 4 エピクロスの神様 | 夏川草介 | 水鈴社 |
| 5 暁星 | 湊かなえ | 双葉社 |
| 6 殺し屋の営業術 | 野宮有 | 講談社 |
| 7 ありが | 瀬尾まいこ | 水鈴社 |
| 8 探偵小石は恋しない | 森バジル | 小学館 |
| 9 失われた貌 | 櫻田智也 | 新潮社 |
| 10 さよならジャバウォック | 伊坂幸太郎 | 双葉社 |

よろしくお祈いします

学校司書の今野聡美（こんのさとみ）です
最近の日課はSUPER BEAVERの曲を聴きながら通勤することです
図書館でみなさんとお話しできること楽しみにしています

←アクアマリンふくしまのお土産
お菓子の箱がペーパークラフトになってました



利用案内

- ◆開館日：授業日
- ◆開館時間：8:50～16:50の間
- ◆利用対象者：生徒・教職員
- ◆貸出冊数：冊数制限なし
- ◆貸出期間：2週間

まずは新書から！

新書とは、新書判(105×173mm)の本のこと。「新書」と聞くと「新しく出版される本」というイメージを持つ人もいますが、そうではありません。あくまで「新書」とは「本のサイズ」を指す言葉です。新書は小説と違い最後まで通して読まなくても、気になった部分だけ飛ばし読みもできるので読書が苦手な人におすすめです。

目に留まったタイトルの、面白そうな一部分を読むだけ。それだけで新しいことを知るきっかけになります。まずは新書コーナーへGO!

日本漁業の不都合な真実

佐野雅昭 新潮社



かつて世界一の漁獲量を誇った漁業を取りまく状況は極めて深刻だ。輸出拡大や企業進出、資源管理など、国が進める水産業改革は本当に有効なのか—漁業と食文化を守るために、渾身の論考！

選ばない仕事選び

浅生鴨 筑摩書房



早く就職を決めない！と！と思っている君たちへ。世の中にあるほとんどの仕事をまだ知らないのだから、急がなくて大丈夫。仕事とは、偶然に出会うものだから！